



平成16年 広報

にかほ

編集・発行 / 秋田県仁賀保町役場

3 / 1

No. 1373
毎月1日・15日発行

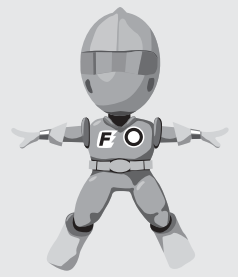


今月の主な内容

- フェライト子ども科学館
リニューアルオープン P 2 ~ 5
- 町の話 / 松木安太郎さん講演会ほか ... P 8 ~ 9
- 佐藤弘美さんの笑顔に会いたい P 11
- 町スポーツ賞受賞者のみなさん P 12

メイン・ディッシュ

2月23日、仁賀保幼稚園の年長園児32人が町内のホテルでテーブルマナーを体験しました。これは「食育」をテーマにした学習の一環で、食材の一部は地元産のものを使うなど「地産地消」にもこだわりました。仁賀保の野菜をたくさん食べて、元気な一年生になってね。



フェライト子ども科学館

3月6日(土)

リニユール(展示物)オープン

開館六年目を迎えたフェライト子ども科学館が、これまでの展示物に新アイテムを加え、3月6日にリニユールオープンします。

光・音・空気など私たちの身近な自然現象のなかにある様々な科学の法則を、楽しく遊びながら体験できる展示物がさらに充実しました。子どもから大人までの「なんでだろう?」に答えてくれる、一皮むけた科学館にぜひご来館ください。

オープンイベントに いらっしやい!

3月6(土)・7(日)

ベンハムのふしぎな円盤づくり

回転させると色が浮かび上がる不思議な円盤を作ろう。

時間：午前10時～11時
午後2時～3時

対象：当日入館者

費用：無料
(ただし、入館料が必要です)

おもちゃライブラリー

ボランティアのみなさんがたくさんのおもちゃを用意して子どもたちと遊んでくれます。

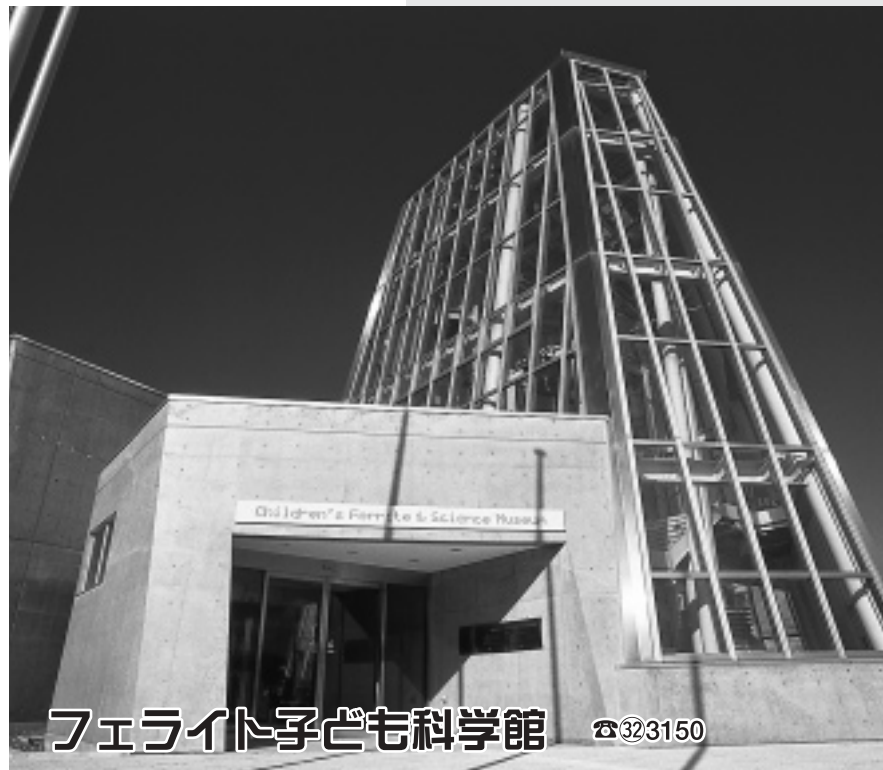
時間：午前10時～12時
場所：館内「児童遊戯室」
費用：無料

新アイテム一覧

NEW!

いたずら鏡	反射神経テスト
ついてくる顔	トムソンリング
ふれてみよう	アイボとあそぼう
握手ミラー	空気砲
光のもよう	ジャイロ
フェナキスチスコープ	パソコン百面相
ストロボアニメーション	不思議な絵
チェックスコープ	音楽をきこう
ミラーボックス	磁石の力
ブラックライト	同じ大きさ?
ナトリウムライト	メロディー滑り台
モールス電信コーナー	フェライトのできるまで
磁石のきせき	インターネットコーナー
わきあがる雲	マグネットボード
プラズマボール	ベンハムの円盤
音を見てみよう	
磁石レース	

新規 改良



フェライト子ども科学館 ☎323150

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日(祝祭日の場合はその翌日)

入館料 ●展示室 子ども300円(240円)、大人500円(400円)
(内は20人以上の団体料金)

●定期入館料(1年間有効) 子ども1,200円、大人2,000円

●ファンタジーシアター 子ども100円、大人200円



パソコン百面相

パソコンのモニターに映し出された自分の顔に直接指を触れ、崩すも整えるもお好みのまま、映された自分の顔を自由に変形することができます。



プラズマボール

真空状態のガラス球にガスを充てんし電極に電圧をかけると、ガスの原子から電子が分離してプラズマ放電現象が発生します。

放電中のガラス球に触れると人体がアースの役割を果たし、光が手に吸い寄せられます。

注目!

新アイテム (展示物)

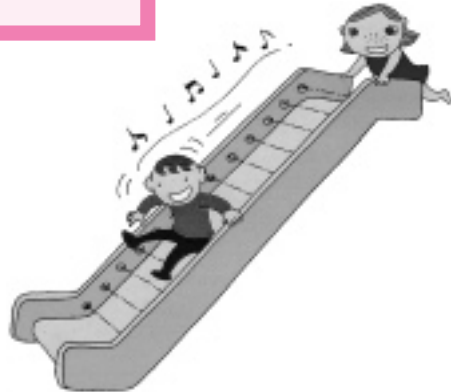
音を見てみよう

チューブの中にスチロール球を閉じ込め、本来見えない音(=空気の振動)をスチロール球の動きとして見るすることができます。また、振動数や音量を変化させることによって音波や音長の違いも観察できます。



メロディー滑り台

手すりに組み込んだセンサーが滑り降りる人を感知して音を鳴らします。ゆっくり滑ればメロディーもゆっくり、速く滑れば速いメロディーが流れます。



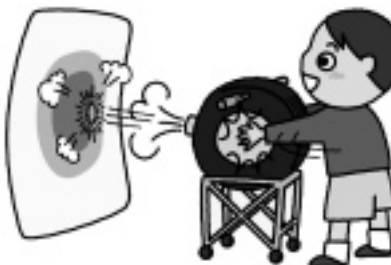
トムソンリング

電流を流すことによって電磁石となった鉄芯入りのコイルに、反発するアルミ製のリング(輪)が弾かれたように飛び上がる「電磁誘導」の力を体験できます。



空気砲

小さな穴を開けた容器の側面を叩くと、圧力により勢いよく空気が飛び出し、粘性によって輪渦状の輪になって直進します。普段は感じることのない空気存在を物体として体感することができます。





? (はてな) を見つけよう

平沢小学校教諭

高橋

格さん いたる



昭和42年大内町生まれ
仁賀保町学校科学振興委員

「めんどくさい」は「理科離れ」のはじまり

理科の学習には、疑問を持つ疑問を解決するために仮説を立てる 実験する 実験結果を収集する まとめ、という問題解決のプロセスがあります。その過程に根気よく取り組むことで、子どもたちに満足感が生まれ理解力に結びつくのです。

ところが、その過程のなかで順序よくステップを踏めず、満足感まで到達できない子がいるわけです。そこが、よく言われる「理科離れ」の原因で、突き詰めて研究する根気に欠けることだと考えられます。「めんどくさい」という気持ちですね。世の中すべてがボタン一つで事足りる、そんな安易さも「めんどくさい」を増幅させる一因になっていっているでしょう。そこをつましく指導するのが私たち教師の役割。子どもたちの興味を

削がないように、子どもたちの質問にはていねいに受け答えするよう日頃から努めています。

他の教科も同様ですが、『科学する心』とは、身近な物事に「変だな?」「不思議だな?」「どうしてだろう?」という疑問を持ち自ら問題解決を進めていく力のことだと思えます。その点、理科は子どもたちが食いつきやすい教科で、平沢小学校の児童はたくさん「先生、なぜ?」という問いを寄せてくれます。時には受け答えに窮することもありますが、私たち教師にとつてうれしいことです。

絶好の教材に恵まれている仁賀保

どの学校でも授業の教材として取り上げるのが、地域の環境や歴史などです。特に理科の場合は、その土地の環境が教材として学習内容を左右するものになります。平沢小学校の場合は海に近いの

で、そこに住む生物などを絶好の教材として取り上げています。例えば、ウミネコや海中生物の生態を取り上げるとは、子どもたちに身近な物だけに関心を引きやすい教材なわけで、環境問題や食物連鎖の学習へと関心をどんどん広げることが出来ます。

また、教材を取り上げる際に欠かせないのがTDK等の工場です。学習の一環で実際に工場へ足を運び、直接現場を体験することによって児童の関心が高まり、学習効果の定着率を上げることにつながります。

また、子ども科学館の出前実験で磁石と電気について学んでいます。フェライトという一つの素材を用いることで齋藤憲三先生の功績に始まり、町の産業や歴史についての学習の導入が可能となるわけです。その点で、仁賀保町は子ども『科学する心』を育てる素材に恵まれていると思います。

直接体験が理解を深めてくれる

私は、時々子どもたちに「みんなの住んでいる仁賀保町を好きですか?」と聞いてみます。反応は、「田舎だし、遊ぶところも少ないけど、自然に恵まれているし工場があつて豊かだから好き」と答える子が多いです。地域の中でいるいるなものに関心を持ち故郷について考えることができる、さらに自分の意見を論理的に主張できる人間に育つ。『科学する心』は着実に育つていっているように感じます。

観察や実験、飼育、栽培、もの作りなど、直接体験の多い子ほど物事や現象に対する理解を深めていくと思います。その点で、私たち教師も努力していますし、楽しい科学を五感を通じて体験できるフェライト子ども科学館に期待しています。



科学する心を育てる

そんな経験から、『科学する心』を育てるためには、最初から答えに導いてはいけなないと思います。科学館の実験教室でも実験がうまくいかない時、「何で失敗したんだろう?」と子どもたちが真剣に考えている、そこが大切なんです。



昭和38年仙台市生まれ
TDK(株)センサアクチュエータビジネス
グループ勤務・工学博士

大学での研究はとにかく楽しかったです。高校までの理科はあらかじめ答えの用意された学習をするわけですが、大学は答えがわからないことを研究する所なんです。次々に生じる「なぜ?」を解決することにハマってしまいました。

私の場合は高校、大学時代により先生にめぐり会って科学することの楽しさを知り、製品開発の仕事に活かすことができました。

理科系に限らず全ての分野に言えることですが、人材を育てるためには、個人の興味を伸ばしてやるのが大切です。そのためには、周囲の大人が子どもたちに自分で考えることの楽しさを味わうきっかけを作ることが必要です。実験教室に参加する子どもたちはだいたいようぶ。実験に臨む意気込みをもっていき、教えたことへの反応も良い、『科学する心』が育っていると感じます。

大学で求められている人材は、世の中になく新しい物を作ろうという「発想」と、研究を絶対にあきらめないという「精神的な強さ」を持つている人だと思っています。実際に会社で成果を上げている人たちは、みんなそれらを持ち合わせているように見えます。学校で教わ

きっかけはラジオ作り

求められる人材に

私は今、セラミックスのチップ部品の開発に携わっています。こうした仕事に就くことになったのも小学生の頃のラジオ作りがきっかけでした。それを機に電子回路を好きになり、大学の研究も仕事もその趣味が高じて...という部分が大きいです。

つた知識だけの技術者なんて会社には必要ありません。

「理科系に限らず全ての分野に言えることですが、人材を育てるためには、個人の興味を伸ばしてやるのが大切です。そのためには、周囲の大人が子どもたちに自分で考えることの楽しさを味わうきっかけを作ることが必要です。実験教室に参加する子どもたちはだいたいようぶ。実験に臨む意気込みをもっていき、教えたことへの反応も良い、『科学する心』が育っていると感じます。」

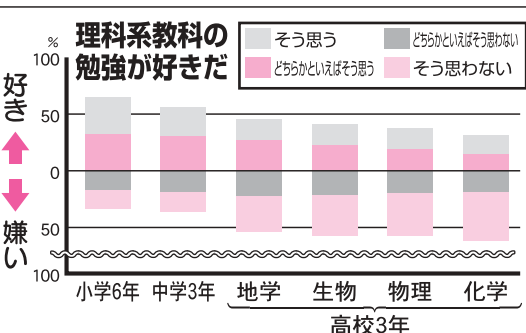
フエライト子ども科学館サイエンスボランティア

松岡 だい 大さん

「理科系に限らず全ての分野に言えることですが、人材を育てるためには、個人の興味を伸ばしてやるのが大切です。そのためには、周囲の大人が子どもたちに自分で考えることの楽しさを味わうきっかけを作ることが必要です。実験教室に参加する子どもたちはだいたいようぶ。実験に臨む意気込みをもっていき、教えたことへの反応も良い、『科学する心』が育っていると感じます。」

科学する心を形(製品)にしたい

「理数は苦手...」



資料 「平成14年度高等学校教育課程実施状況調査」及び「平成13年度小中学校教育課程実施状況調査」(文部科学省)

文部科学省が実施した学力テストの結果によると、国語や英語に対して数学、理科(物理・化学・生物・地学)の正答率が同省の期待率を大幅に下回っていることが明らかになりました。その一因と考えられるのが教科に対する「好き嫌い」。小・中・高校と程度が高まるに従って教科が「好き」な率は全教科とも低下、なかでも理科については、小学六年生では65%が「好き・どちらかといえば好き」と答える人気教科になっていきますが、高校生になると逆に「好きだと思わない」等という割合が半数を超えています。

仁賀保の世紀半

科学する心

豊かさは科学技術から

昭和十七年の衆議院議員選挙で、仁賀保町出身の東京電気化学工業株式会社（現在のTDK(株)）創設者、齋藤憲三先生が初当選しました。

齋藤先生は、昭和三十一年に設置された科学技術庁（現在の文部科学省）の初代政務次官に就任し、その後も岸内閣の下で衆議院の科学技術振興対策特別委員長を務めるなど、一貫して国の科学技術振興の旗振り役を果たしました。

当時、先生が帰省された際、農業関係者を前にした講演では、「郷里に帰って参りますと『おまえのやっている科学技術と農業とは何か関係があるのか』、こういう質問を受けることがあるのでございませう、これは根本的な間違いであります。（中略）科学技術というものは『人間の知識の進歩を計るバロメーター』なのです」（昭和三十三年四月十二日「特殊農法研究会」にて）と切り切ったことを熱く語っています。

政治家として先生が力を注いだ原子力の平和利用や電子技術振興の問題と同じ情熱をもって、農業や故郷の豊かさの向上を語っていたのです。つまり、先生の考え方の基本には常に「人間のすべ

ての向上・進歩は科学技術の上になり立つ」という信念があったのではないのでしょうか。

科学する心の芽を育てる

昭和四十五年十月に亡くなった齋藤憲三先生の意志を継いで、当時のTDK取締役会長山崎貞一氏（故人・名誉町民）が中心となり四十六年に設立されたのが財団法人齋藤憲三顕彰会。少年少女の「豊かな感性、科学する心」の育成を目的として、県内理科教育振興に関する事業を展開しています。

顕彰会による学校等の研究活動に対する支援では、助成金を交付した件数は千四百四十七件、金額は約二億一千万円に上り（平成十五年度まで）、将来花開くであろう「科学する心」の芽を育てています。

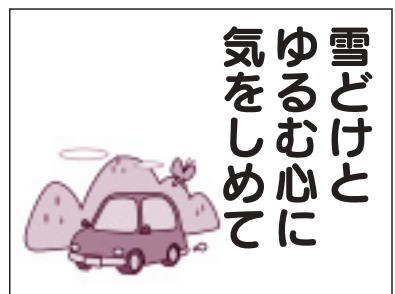
他方、町商工会が平成七年から開催しているのが「発明工夫展」。小・中学生の日常生活から生まれた創造力の結晶が毎年たくさん寄せられ、町民文化祭で展示されています。



TDK秋田工場を視察された当時の皇太子殿下、妃殿下と山崎貞一氏(昭和59年8月)

そうした、科学を大切にする風土の中、平成十年十月に誕生したのがフェライト子ども科学館。毎日多くの人が訪れる町内一の人気スポットです。施設名にもなっている酸化鉄から生成される「フェライト」は、単なる素材名にとどまらず、齋藤憲三先生の先見性と科学に対する情熱やチャレンジ精神の象徴です。私たちは、その精神を未来に伝える責務を有しているのです。

セーフティロード



三月は雪解けとともに気温も上がり、開放的な気分からついスピードを出しすぎる季節です。

例年、この時期は朝夕の冷え込みで道路が凍ったり、突然の雪によるスリップ事故が多発します。ドライバーのみなさんはゆるむ心を引き締めて、道路の状態をしっかり把握し、特に早朝と夜間にはスピードを抑えた慎重な運転を心がけましょう。

仁賀保町の交通事故発生状況(1月末日現在)

区分	1月中の事故	H16年累計	前年同期	増減)
人身事故	件数	3件	3件	0件
	死者	0人	0人	1人
	負傷者	3人	3人	1人
物損事故	12件	12件	25件	13件